



今日は雨の季節におすすめの絵本をご紹介します。

『あめのひ きのこは……』

ステーエフ／原作 ミラ＝ギンズバーグ／再話 ホセ＝アルエーゴ／絵 エーリアン＝デューイ／絵  
くりやがわ けいこ／訳 偕成社 1976年 ¥1400(税別)

<お勧め年齢>

乳幼児★★★ 小低学年★★★ 小中学年☆☆☆ 小高学年☆☆☆ 中学生☆☆☆

高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

急に雨が降ってきて、ありがきのこの下で雨宿り。するとそこにちょうちょうがやってきて、もぐりこみます。それからねずみ、すずめ、うさぎと次々にやってきて、きのこの下に入り込んでしまいます。最初はありが入るのもやっとだったきのこのこに、どうして全員入れたの？ それはね…

動物たちがきのこの下にもぐりこんでいく様子がユーモラスな、カラフルでとても楽しい絵本です。

<子どもに手渡す時のポイント>

絵をじっくりと見ていくだけでも十分楽しめますし、少し文章量が多いですが、字も大きくすべてふりがなで書かれているので、ひとり読みにもおすすめです。はっきりした色使いで遠目もきくので、読み聞かせにも向いています。

ユニークなタッチの絵が気に入ったら、ぜひこの画家の他の絵本も読んでみてください。光村教育図書の2年生の国語の教科書でも紹介されている『ラン パン パン』や『すえっこおおかみ』『カメレオンはどこ？』など、たくさんの絵本を手がけています。

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。



発行：福岡市教育委員会

総合図書館 図書サービス課

電話：092-852-0639

FAX：092-852-0801